

共通の理念と目標の促進のために強化された戦略的パートナーシップに関する 日・フィリピン共同宣言(骨子)

総論

- 両国関係を**共通の理念と目標のために共に協力する強化された戦略的パートナーシップ**と位置付け。

1 共通の理念と目標のための戦略的パートナーシップ

- 第二次大戦後、アジアで最も強固な友好関係の一つを構築。**過去の問題を乗り越え、友好関係を築いた顕著な例。**
- フィリピンは、日本の**平和国家としての歩みと世界の繁栄への貢献**を評価。

2 地域の平和と安定の確保のための共同の貢献

- 安全保障対話の強化、防衛装備品・技術移転に係る協定の交渉開始、災害救援活動への自衛隊参加に係る協力、二国間・多国間の訓練・演習の拡充等を通じた**安全保障協力の拡充。**
- フィリピンは、**平和安全法制の整備を含む「積極的平和主義」の取組**を評価・支持。
- 巡視艇調達の進展(本日契約調印)を歓迎。フィリピン沿岸警備隊の能力強化を引き続き支援、議論を強化。

3 ミンダナオの恒久平和に向けて

- J-BIRD2(J-BIRDの新たなフェーズ)の推進を通じ、ミンダナオ和平を引き続き支援。

4 地域の経済成長のための協働

- 総額3000億円規模の南北通勤鉄道事業を始め、今般策定の「協力ロードマップ」実施により、マニラ首都圏の運輸交通セクターの**質の高いインフラ整備のための協力。**

5 国際場裡での緊密な協調

- **南シナ海:** 埋め立てを含む一方的な現状変更の試みへの深刻な懸念を共有。
国際法に基づく解決の重要性、フィリピンによる仲裁手続の活用を支持。
海洋環境に恒久的変更を及ぼす一方的な行為を控える国際法上の義務の強調。
- 国連安保理: 早期改革に向けた協力の確認。日本の常任理事国入りへの支持を表明。
- 北朝鮮: 核・ミサイル問題に関する義務・コミットメントの履行、**拉致問題を含む人道上の懸念への対応を要請。**

6 対話と交流の強化

- 明年の国交樹立60周年を見据えた人的交流・観光交流の更なる促進。

※付属文書である「戦略的パートナーシップ強化のための行動計画」及び「マニラ首都圏の運輸交通セクターにおける質の高いインフラ整備のための協力ロードマップ」を併せて発出。